第30回 立命館大学九州・沖縄ブロック会議

平成27年11月10日 議事録作成 峠坂洋昭

日時 平成 27 年 11 月 7 日 (土) 13 時~14 時半 場所 城山観光ホテル 4 F ガレリア

出席者

清家邦敏(立命館大学・福岡県校友会・会長)

久間康弘 (立命館大学・福岡県校友会・副会長)

藤田卓也(立命館大学・北九州校友会・会長)

初村雅敬(立命館大学・北九州校友会・幹事長)

白武悟(立命館大学・佐賀県校友会・会長)

池田真樹(立命館大学・長崎県校友会・事務局長)

岩本澄樹 (立命館大学・熊本県校友会・事務局長)

古閑友梨(立命館大学・熊本県校友会・女子会幹事)

飯田敏之(立命館大学・熊本県校友会・事務局長)

寺本太郎(立命館大学・熊本県校友会・事務局次長)

稲元雅彦(立命館大学・宮崎県校友会・副会長)

橋口剛和(立命館大学・宮崎県校友会・副会長)

比嘉武和(立命館大学・沖縄県校友会・副会長)

福元寅典(立命館大学・鹿児島県校友会・会長)

前迫栄二郎(立命館大学・鹿児島県校友会・副会長)

植村眞一郎(立命館大学・鹿児島県校友会・副会長)

大場茂生(立命館大学·社会連携部校友父母課 課長)

朴秋香(立命館大学·社会連携部校友父母課)

峠坂洋昭(立命館大学・鹿児島県校友会)

進行役 植村真一郎

議事録要旨

- 1 平成28年度九州女子会開催について
 - ①場所は福岡(久留米)でする。
 - ②窓口をどちらが担うかは福岡校友会事務局と熊本校友会事務局で話し合う。
 - ③時期は未定だが、5月ごろが有望

④プランは福岡と熊本の事務局に任せる。「えつ」という魚と若波酒造のお酒(女性の 杜氏 今村友香さんが製造・場所 大川)が有望。若手女性の参加を促したいが、若 手は温泉に入らない(足湯で済ませる)など、個別の細やかな議論がでた。久留米の 今村氏(S52年心理学卒)のお話も出た。

- 2 平成28年度九州ブロックBBQイベントの開催について
 - ①場所は熊本県でする。
 - ②事務局は長崎県が担う。
 - ③立九会(ゴルフコンペ)との調整をする。
- 3 RFS (未来人財育成基金)活動推進について各校友会の取り組み状況について
 - ① 九州会の取り組み 各県ごとの状況把握(校友会員数・基金参加率)が大切
 - → 大場事務局幹事から、データは協力できることがあると申し出有り。
 - ② 鹿児島県校友会の取り組み
 - → 職域戦略が弱い。地域戦略を重視
 - → 別紙参照
 - ③他会の取り組み
 - → マイコさんを呼んで、差額を寄付に充てる。
 - → 芸能人を呼ぶと費用がかかるので、若手スポーツ選手候補となる 学生との交流を単位会ごとに実現させたらどうか と大場事務局長
 - ④関学は3年で数億円の寄付を集めた。立命はまだまだ下火。寄付から基金へ
 - ⑤若手幹事の会なるものがある。

九州ブロック次世代の会というのを発案したらどうか。(関大 岡部さん) 会場をAPUや草津にして泊りがけで若手を代表者会議に押し込めば母校愛が 深まる傾向がある。継続的な協力者になりうる。

- 4 来年の九州沖縄校友会 ブロック会議について
 - ①来年は沖縄で開催する。

(平成 28 年 沖縄 平成 29 年 熊本 平成 30 年 佐賀 平成 31 年 福岡)

- ②沖縄は宿泊費・旅費が高額になるので繁忙期は外してくれとの他県会からの要望
- ③時期は台風の時期と繁忙期を除いた時期
- ④ブロック会と沖縄の総会の調整は沖縄会で話し合う。